

運用会社はなぜESGデータが必要なのか ～データ開示向上へのアドバイス～

2020年12月2日(水) 16:00～17:30
オンライン・セミナー(無料・事前登録制)



主催：ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社
共催：株式会社日本取引所グループ
特別後援：ブルームバーグ L.P.

時刻	プログラム
16:00	開会
16:00 16:15	講演 開会のご挨拶 JPXの ESG 情報開示推進に向けた 取組み 三木 誠 日本取引所グループ 総合企画部課長、サステナビリティ推進本部事務局長
16:15 16:20	講演 ティー・ロウ・プライスと日本株式運用についてのご紹介 井上徹治、CPA ティー・ロウ・プライス 株式調査部門アジア地域ディレクター（在香港）
16:20 16:50	講演 ティー・ロウ・プライスにおけるESGデータの活用法 *日英同時通訳付き マリア・エレナ・ドリュー ティー・ロウ・プライス 責任投資リサーチ部門責任者（在ロンドン）
16:50 17:20	講演 ブルームバーグによる投資家向けESGデータの提供 高松 公彦 ブルームバーグ L.P. ESGデータ・スペシャリスト
17:20 17:30	質疑応答
17:30	閉会

参加方法

右記ボタンをクリックすると参加登録申込ページへ進みます。参加をご希望の場合は 11月27日（金）までに事前登録をお済ませください。

[参加登録申込ページへ進む▶](#)



ティー・ロウ・プライスは、1937年設立、米国ボルティモアを本拠とし、運用資産1兆220億ドル（2020年6月30日時点）を有するグローバル投資運用会社です。先進国市場、フロンティア市場、エマージング市場の全体にわたり、幅広い資産クラスに跨って株式戦略と債券戦略を提供しています。投資信託に加え、サブアドバイザリー・サービス、個人・法人向け個別運用、退職プラン、インターミディアリー業務、資産運用プランやその関連ツールなども提供しています。詳細情報はtroweprice.comをご覧ください。

講演者のご紹介



三木 誠 日本取引所グループ 総合企画部課長、サステナビリティ推進本部事務局長
公益社団法人日本証券アナリスト協会認定アナリスト

2000年 慶應義塾大学環境情報学部卒業、東京証券取引所入社。
派生商品部等を経て、上場審査部では株式やETFの新規上場の審査等を担当。その後、マーケット営業部等にてETF、上場デリバティブ等の市場拡大のためのセカンダリー活性化業務を担当し、機関投資家向け営業や個人投資家向けプロモーションに従事。現在は、サステナビリティ推進本部にて、東京市場のESG投資の普及に向けた上場会社のサポート、投資家やESG関連団体への東京市場のPR等、ESG投資の推進を担当。



井上徹治、CPA ティー・ロウ・プライス 株式調査部門アジア地域ディレクター（在香港）

ティー・ロウ・プライスの株式調査部門アジア地域ディレクター。2012年にティー・ロウ・プライスへ日本株アナリストとして入社、小型株、不動産、テクノロジーセクターを担当後、2019年1月より現職。ティー・ロウ・プライス入社以前は、フィデリティ・インベストメンツ（東京およびロンドン）にて、アナリストおよびセクター・ポートフォリオ・マネージャーとして金融と情報技術の分野を6年間に渡り担当。それ以前はJ.P.モルガンの株式営業チームとして業務に従事。

サンタクララ大学商業学部卒業後コロンビアビジネススクールにてMBAを取得。米国公認会計士（CPA）の資格を保有。



マリア・エレナ・ドリュー ティー・ロウ・プライス 責任投資リサーチ部門責任者（在ロンドン）

ティー・ロウ・プライスの運用部門にて責任投資リサーチ部門の責任者。責任投資リサーチ部門は株式ならず債券（社債、証券化商品、国債など）もカバーしている。

ドリューは22年の運用経験を有している。2017年にティー・ロウ・プライス入社以降、現職を務めている。それ以前は、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメントにて株式アナリスト兼ポートフォリオ・マネージャー、ESGアナリストを務めていた。スミス・カレッジ（マサチューセッツ、米国）より経済学士号を取得。



高松 公彦 ブルームバーグ L.P. ESGデータ・スペシャリスト

ブルームバーグのグローバル・データ部にて、日本市場におけるESGデータおよびブルームバーグESG開示スコアの更新、ESG関連機能の開発に従事。ESGをテーマとしたマーケット分析記事（Function For the Market）の執筆やESG関連ニュースのデータ提供なども行う。また、ESG関連イベントのスピーカーや、大学での講演、政府勉強会のメンバーなども務める。近年では、ESG投資におけるエンゲージメントの高まりから、TCFD、SASB、SDGs関連のデータ拡充や分析機能の開発に努めている。

慶應義塾大学法学部法律学科卒業後、ペンシルベニア大学大学院にて環境学修士号を取得。コンサルティング会社でエネルギー市場の分析に携わった後、現職。